

令和6年2月18日(日)、早瀬川左岸にて、震災対策河川吸水長距離送水訓練が実施されました。

今回の訓練の目的は、震災時消火栓が使用不能となった場合を想定し、河川（自然水利）から可搬式ポンプにより吸水し、長距離送水を実施することになりました。堤防上からポンプをロープで縛り4人で堤防下に下ろし吸水管を河川に投入し、ポンプを使用し遠距離中継送水し放水活動を行いました。

今回の訓練で川からの吸水作業が初めての団員が多かった中、失敗もありながらも良い経験が出来たと感じました。

来年も訓練を継続して行い、団員皆が素早く行動出来るようになりたいと思います。



『港北の消防』 第69号 編集後記

新型コロナウイルスも終息の方向で5類になり、世の中の様々な活動が活発になりつつある今年度は港北消防団も改選期に当たり団長はじめ団本部、分団長の大部分の方が代わり新しい組織となりました。各分団も新体制で向かえる今年はポンプ操法大会が行われない中で嶋村団長が目指す港北消防団の今後の活動及び訓練（夏季訓練会）に多くの団員が大きな期待を持って応援しています。（嶋村団長!! 頑張ってください!!）

編集委員も新メンバーで頑張ります。

(廣井 徳栄)

【第23期】編集委員

【本部】鈴木 基祥（編集顧問）

【本部】廣井 徳栄（編集委員長）

【第一分団】加藤 英美

【第二分団】新井 武仁

【第三分団】小泉 守

【第四分団】鈴木 勝博

【第五分団】莊山 敦

【第六分団】手塚 進一

【第七分団】中山 政光

【第八分団】畑野 悦子

港北の消防

第69号

令和6年7月1日

編集：横浜市港北消防団（港北消防署内）



嶋村団長着任のあいさつ

4月より団長を務めます。嶋村公です。よろしくお願いします。

改選期に当たり、本部員及び分団長以下新たな体制になりました。港北消防団は、現在の団員数を維持拡大し地域防災に貢献できる組織を一層充実していきたいと思っています。そのために必要な事項を団員の皆さんと共有し、実行していきたいと思っています。



昨今、地震、風水害、台風などによる被害が、他県で見舞われています。横浜市内、港北区でもいつ被害にあうか想像できません。そのため、消火基本訓練、資機材取扱い、救急救命等、団員がこれらの訓練を通じて、誰もが基礎技術を習得することを目指し、いつでも災害時に冷静に行動ができる準備をしたいと考えています。各分団の皆さんには、日ごろの心構えや地域状況を把握していただき、常に万全な体制で入れるようにしていただきたいと思っています。

港北消防団が団結し、災害時には、地元でリーダー的な存在となり地域の方々より頼られる組織となるよう努力してまいります。地域の皆様のご支援、ご協力よろしくお願いいたします。



長谷部署長着任のあいさつ

令和6年4月1日付で港北消防署長に就任しました長谷部です。

港北消防団の皆様には、日頃から、火災をはじめとする各種の災害から、地域の安心・安全を守るために、昼夜を問わず消防防災活動にご尽力いただき、心から敬意を表しますとともに、深く感謝を申し上げます。



令和6年1月に発生した能登半島地震をはじめ、ごく近い将来の発生が危惧されている南海トラフ地震や首都直下地震など、本市においても、激甚化する自然災害がいつ発生してもおかしくありません。

こうした大規模災害発生時には、地域防災の中核であります消防団と消防署の強固な連携が必要不可欠であり、一致団結して、消防の責務を果たさなければなりません。

港北消防署216人の職員が総力を挙げ、区民の皆様の負託に応えられるよう取り組んでまいりますので、港北消防団の皆様には、引き続き、ご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

港北消防団 団員大募集中!

あなたのチカラを消防団に!!



【入団資格】 港北区内在住、在勤、在学の満18歳以上
(いずれかを満たせば入団できます。)

【報酬】 活動に応じて支給される活動報酬、
年間に支給される年額報酬があります。

連絡先 港北消防署総務・予防課消防団係

TEL. 045-546-0119

✉ sy-kouhokudan@city.yokohama.lg.jp



電子申請による入団



港北消防団ウェブサイト



飯田団長退任のあいさつ

私事ではございますが、令和6年3月31日をもって港北消防団を退団させていただきました。

消防団在籍中には、団員の皆様、地域の皆様、消防局の職員の皆様、そして消防団OBの皆様には、大変お世話になり41年間の消防団活動を大過なく終わることができ感謝の気持ちでいっぱいです。

思えば第三分団第4班に入団した時には、不安もありましたが、先輩方の指導によって何とか消防団員として活動することができました。また、班に於いては班の役員として、分団に於いては分団の役員として、本部に於いては本部の役員としていろいろ勉強をさせていただき自分のためになりました。

最後の8年間は、団長として区内の連合町内会自治会の会長さま、各企業の方々にも大変お世話になり誠にありがとうございました。また、横浜市団長会会長として横浜市消防局の皆様には、大変ご協力を賜り横浜市の消防団が活動しやすい体制を築かせていただき感謝申し上げます。

退団後も港北消防団とは多少なりともかわりながら、地域の安全安心のためにご協力をしていきたいと思っています。今後ともよろしく申し上げます。

誠に簡単ではございますが、退団のご挨拶とお礼の言葉とさせていただきます。



「第一分団 小机城址祭りに参加して」

第一分団 本部 加藤 英美

第一分団は城郷連合町内会の地域の防火防災に努めております。第一分団消防団は、災害時地域拠点訓練をはじめ各町内、自治会の防災訓練、健民祭、



お祭り、盆踊り大会、その他の行事、イベント等に積極的に参加しております。毎年4月には小机城址祭りが行われ武者行列パレードに消防署長はじめ消防積載車も参加して行われました。また、多くの見学者が集まるので消防団募集のティッシュ配りなども行いました。このお祭りは横浜市の行事で以前には横浜市長もパレードに参加したこともありました。今回も消防積載車が参加して町内の皆様に大変喜ばれました。今後は各地域の町内会、自治会と連携し消火、放水訓練などその他の災害に対する訓練など実施してまいります。



「令和5年度港北消防団夏季訓練会 悲願の金メダル」

第三分団 第4班 漆原 伸亮

今回、小型ポンプ操法大会に一番員として出場させて頂き、3回目の操法大会にして、ついに最優秀賞を賜ることができました。支援してくださった太尾班・分団の皆様、大会を運営して頂いた皆様、関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

「太尾に金メダルを」を合言葉に、日々の練習に励んできました。1回目、2回目の操法大会では悔しい思いをしましたが、私たちの努力が結実し、ついに悲願の金メダルを手にする事ができたのは、太尾班・分団の支援、チーム全員の強い意志と連帯感のおかげです。私は3回目の一番員ですが、今大会から初めて操法をする選手、大会直前には身内の不幸がありながらも大会に出場した選手もいました。選手みんなが万全ではない中、皆さんの温かい支えがあったからこそ、本番の操法大会で過去最高のパフォーマンスを発揮できたことを誇りに思います。

この経験を通じて、地域の防災、安心安全に役立てていきたいと思っております。

ありがとうございました。



木村署長退任のあいさつ

港北消防署長として1年間と大変短い期間でございましたが、港北消防団の皆様には地域防災力の向上に多大なるご尽力を賜り心より感謝申し上げます。住む人、訪れる人が「安全・安心を実感できるまち港北区」の実現を目指して事業の推進に努め、様々な取り組みを行ってまいりましたが、皆様のお力添えがあってこそその成果だと実感しております。

さて、改めて昨年度を振り返りますと、コロナ禍が明けて地域活動がほぼ4年ぶりに再開される中、消防団活動も活発に行っていただきました。災害出動をはじめとした地域の防災支援のほか、各分団の夏季訓練会や年末年始消防特別警戒、そして港北区消防出初式を盛大に開催することができました。こうした皆様方の取り組みに地域住民は心強く感じていると確信しています。

地域の笑顔と一緒に守っていただける新たな仲間が増えていくことを切に願うとともに、これからの港北消防団の益々のご発展とご活躍をお祈り申し上げます。



消防団幹部紹介



消防団長 嶋村 公、消防副団長 鈴木 基祥、消防副団長 中村 剛、消防副団長 草山 恵子、本部部長 羽鳥 勝実、本部部長 黒川 亮一、本部部長 齋藤 信之、本部部長 廣井 徳栄、本部部長 中山 勉



本部部長 加藤 康子、第一分団長 佐藤 祐文、第二分団長 峯岸 義孝、第三分団長 吉田 互、第四分団長 吉原 荘一郎、第五分団長 酒井 誠、第六分団長 長瀬 一夫、第七分団長 西山 裕一、第八分団長 木村 公子

「新・積載車」

第五分団 本部 莊山 敦

令和6年3月30日(土)約26年ぶりとなる、第2班の新積載車(可搬式小型ポンプ含め)が横浜市消防訓練センターにてお披露目、引き渡されました。その日は快晴で業者の方に説明を受け、マニュアルからオートマチック車の新感覚を帰りの高速道路で体感できました。

収納スペースも充実しているので、未だフル収納できていない状態ですが、試行錯誤しながら精査、整理整頓中です。

吸管、はしごもリニューアルされ、積載車のサイドには写真にもある様に横浜らしく、かもめのマークが新デザインされております。

気持ちもあらたに、身の引き締まる思いでございます。

